

# はつきりした形をとるために

芥川龍之介

青空文庫



なかむら  
中村さん。

私は目下例の通り断り切れなくなつて、引き受けた原稿を、う  
わたくしもくか  
んうん云ひながら書いてゐるので、あなたの出された問題に応じ  
る丈<sup>だけ</sup>、頭を整理してゐる余裕がありません。そこへあなたのよこ  
した手紙をよみかけた本の間<sup>あひだ</sup>へ挟<sup>はさ</sup>んだきり、ついでどこかへなくな  
してしまひました。だから、私には答ふべき問題の性質そのもの  
も、甚だ漠然としてゐる訣<sup>わけ</sup>です。

が、大<sup>だ</sup>体<sup>たい</sup>あなたの問題は「どんな要求によつて小説を書くか」  
と云ふ様な事だつたと記憶してゐます。その要求を今便宜上、直  
接の要求と云ふ事にして下さい。さうすれば、私は至極<sup>しごく</sup>月並<sup>つきなみ</sup>に、

「書きたいから書く」と云ふ答をします。之は決して謙遜けんそんでも、駄だ法ぼら螺らでもありません。現に今私が書いてゐる小説でも、正に判然と書きたいから書いてゐます。原稿料の為に書いてゐない如く、天下の蒼さうせい生の為にも書いてゐません。

ではその書きたいと云ふのは、どうして書きたいのだ——あなたはかう質問するでせう。が、夫それは私にもよくわかりません。唯私にわかつてゐる範囲で答へれば、私の頭の中に何か混沌こんとんたるものがあつて、それがはつきりした形をとりたがるのです。さうしてそれは又、はつきりした形をとる事それ自身の中に目的を持つてゐるのです。だからその何か混沌こんとんたるものが一度頭の中に発生したら、勢いきほひいやでも書かざるを得ません。さうするとまあ、体てい

のいい恐<sup>きやう</sup>迫<sup>はく</sup>観<sup>くわん</sup>念<sup>ねん</sup>に襲はれたやうなものです。

あなたがもう一步進めて、その渾<sup>こん</sup>沌<sup>とん</sup>たるものとは何<sup>なん</sup>だと質問するならば、又私は窮さなければなりません。思想とも情緒ともつかない。——やつぱりまあ渾<sup>こん</sup>沌<sup>とん</sup>たるものだからです。唯その特色は、それがはつきりした形をとる迄<sup>まで</sup>は、それ自身になり切らないと云ふ点でせう。でせうではない。正にさうです。この点だけは外<sup>ほか</sup>の精神活動に見られません。だから（少し横道にはいれば）私は、芸術が表現だと云ふ事はほんたうだと思つてゐます。

まづ大体こんな事が、私に小説を書かせる直接な要求です。勿論間接にはまだ色々な要求があるでせう。或はその中に、人道的と云ふ形容詞を冠<sup>かむ</sup>らせられるやうなものも交<sup>まじ</sup>つてゐるかも知れま

せん。が、それはどこまでも間接な要求です。私は始終、平凡に、通俗に唯書きたいから書いて来ました。今後又さうするでせう。又さうするより外ほかに、仕方ありません。

まだこの外ほか、あなたの手紙には、態度とか何なんとか云ことばふ語があつたやうです。或はなかつたかも知れませんが、もしあつたとすれば、その答は、私が直接の要求を「書きたいから書く」事に置いたので、略ほぼわかるでせう。それから又、問題が私にはつきりしてゐない為に私の答へた所でも、あなたの要求された所と一致しなかつたかも知れません。それも不あしからず悪おほめ大目に見て置いて下さい。以上

(大正六年十月)





# 青空文庫情報

底本：「筑摩全集類聚 芥川龍之介全集第四卷」筑摩書房

1971（昭和46）年6月5日初版第1刷発行

1979（昭和54）年4月10日初版第11刷発行

入力：土屋隆

校正：松永正敏

2007年6月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

# はつきりした形をとるために

芥川龍之介

2020年 7月13日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>